

令和6年度 第1回 大阪市立栄小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立栄小学校

校園長名 岸本 昌悟

日時	令和6年5月2日（木） 18時～19時30分（1時間30分）				
場所	大阪市立栄小学校 1階 生涯学習室				
出席者	委員など	浅田正仁(会長) 中田正孝(委員) 北口武司(委員) 門田高志(委員) 瀬川晴美(委員) 福田奈奈(委員) 萬代加代子(委員)			
	校園	岸本昌悟(校長) 村松勇介(教頭) 加藤基寛(人権教育部長) 山本大斗(教務主任)			
	区役所	濱田俊通(課長)			
議題	(1) 令和6年度「運営に関する計画」について (2) 今後の行事予定について (3) 児童の様子について (4) 本年度の学校協議会について ・年間計画<11月中旬(中間評価)・3月中旬(最終評価)> (5) その他				
協議要旨	協議の結果		意見の概要		
	(1)	学校の重点目標について、本校の児童の実態を踏まえながら、共通理解を図った。年度目標の項目においては、「全市共通目標」「学校園の年度目標」という枠組みが見直され、「年度目標」の中から設定することを確認した。	○「集団登校がきちんとできている」の項目について、児童の安全を第一に考えながら、児童の自立を育む取組となるよう、推進してほしい。そのために、地域・PTA・学校が連携し、必要に応じて地域とPTAが意見交換ができるとよい。 ○「いじめ」に関する項目について、現時点で目に見えるいじめについてはないことは、学校からの報告で確認できた。一方で、SNS等を通じたトラブルについては、学年が上がるにつれて毎年起っている。家庭と学校が協力し、家庭向けのスマホ安全教室の実施を視野に入れながら、取組を強化していってほしい。		
	(2)	働き方改革の推進・児童の健康面への配慮という観点から、今年度は給食後下校の日数を増やした。また、10月の土曜日実施の運動会や、11月の学習発表会の日程について、確認を行った。スマホ安全教室やトップアスリートの招待も積極的に申請	○長期休業中の学校閉校日といきいき活動の休業日については、別であることを確認できた。本年度の学校行事等の日程について、了承する。		

	<p>し、よりよい学校づくりを進めしていく。</p> <p>(3) 放課後の過ごし方については、校区内に菓子店舗ができたこともあり、駐輪や飲食のマナーについて啓発していく必要がある。不登校の児童については、昨年度より朝に遅れてくる児童が減ってきている。家庭に事情がある場合、安否確認などを含めて働きかけをしていく。</p> <p>(4) 例年通り、計画的に学校協議会を開催していきたい。</p> <p>(5) その他、学校行事について委員からの意見を集約した。</p>	<p>○コロナ禍の影響を受けたこともあり、外で遊ぶ児童は学年が上がるにつれ減少している。遊具の設置、外遊びの機会の提供など、今後も工夫してほしい。</p> <p>○昨年度は経年調査で高学年の算数の数値が良かった。今年度は国語を柱にすることなので、学力向上に向けても引き続き取組を推進していってほしい。</p> <p>○関西万博については、現地でガスの流出・爆発があったり、暑さの対策が十分に図れなかつたりと、児童の安全を確保できない状況も想定される。保護者の立場を考えると、不安である。学校・PTA・区が児童の安全安心を第一に考えて対応してほしい。学校行事としての実施には、反対である。</p>
協議資料	<p>○ 令和6年度「運営に関する計画」</p> <p>○ 今後の学校行事予定について</p>	
備考	<p>傍聴者[0]名</p>	